

高速バスの利便性向上

館山道4車線化により、沿線から都心・横浜・千葉方面へ向かう際の重要な交通手段である高速バスの**定時性が向上!**

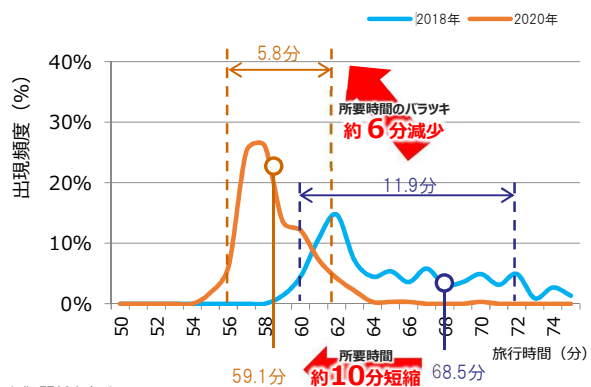
高速バス運転手からは、バスストップでの発着の**円滑化、渋滞緩和や安全性向上**等の効果を実感する声も!

都心や千葉までの通勤等に便利な高速バス



所要時間のバラツキの縮小により、バスの定時性が向上

○館山道 上り線(館山～東京)における所要時間のバラツキの変化



出典:ETC2.0データ

※2018年:2018.8.11~8.19 2020年:2020.8.8~8.16 ピーク時間帯の17~19時を対象

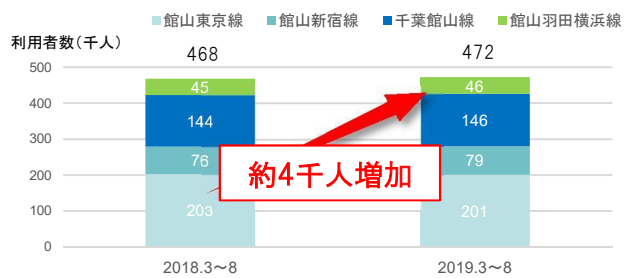
※最寄りICの富津竹岡IC～京橋ICを集計、木更津JCT～京橋ICの所要時間は全国道路街路交通情勢調査(2015年)

混雑時旅行速度で算出

※バラツキは上位・下位5%を除いた所要時間差

高速バス利用者の増加

○東京・新宿・横浜・千葉へ向かう高速バスの利用者数の変化



出典:日東交通株式会社提供資料

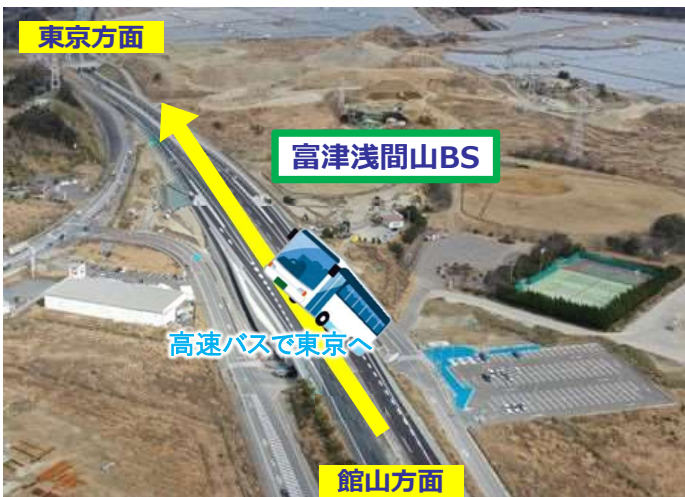
地域の声<沿線市町村>

富津市に停車する高速バスの便数は増加しており、都心方面への通勤者も増えると思います。千葉館山線は特に**通勤としての利用が多い**印象です。



富津市役所

バス運転手の実感する利便性向上



※富津浅間山BSは2019年10月1日より開業

地域の声<バス会社>

BSから本線への合流がスムーズになったため、**渋滞緩和や安全性向上**につながっていると思います。

また、富津浅間山BS開業による利用者増加も期待しています。



バス事業者

4車線化前は、走行速度の低い車両や事故による通行止めなどにより、ダイヤの遅延が生じていましたが、**4車線化により定時性の向上**につながっていると思います。



バス事業者